

のぞみの家

2月号

第394号

社会福祉法人 さくらんぼの里
 のぞみの家(生活介護・就労継続支援B型)
 〒990-2403 山形市大字岩波字鬼越3番1
 TEL (023) 624-4825
 nozomi-cherry1987@r9.dion.ne.jp
 https://nozominoie.hp.gogo.jp
 令和7年8月1日発行

東 雲 ～しののめ～ 施設長 田中 頼子

ふと、自分は出来ない人になっている？
 と思う瞬間がありました。勿論苦手なこと
 や人に頼ることは大いにあります。なぜ、
 そう感じたのかとずっと考え分かりました。

今回、私が頼む前に、良かれと色々世
 話を焼いてくれて、相手のペースで「はい、
 これ」と急に私の出番が来た時、戸惑いま
 した。その反応で、相手が出来ないんだと
 認識したと感じた時に、不本意ながら「私
 は出来ない人」が出来上がってしまい、出
 来る部分も全部出来ないもの変わったこ
 の理不尽さを感じたのです。

又、言われて傷ついた言葉「ちゃんとし
 て」具体的に言われれば全体が否定された
 ように感じなかったかもしれません。何を
 したら良いか具体的に伝えようと思います。

もしかしたら、利用者も同じ扱いをされ
 ているのではないのか？と思い、支援の様
 子を振り返りました。基本、出来ることは
 自分でする、出来ない部分への支援である
 こと、決して全部支援が必要でないこと
 を見極める力量。そのペースは利用者
 に合わせることであり、矢継ぎ早に次から
 次へと指示を出されることの苛立ち。支
 援者は、十分な声かけと思いがちだが、
 双方の歯車が一致しなければ効果は望
 めません。一度声掛けしたら待つこと、
 次の段階になってから更に声を掛ける。
 予め流れを伝えることで見通しが持
 てる人。大事なはその人に合ったサー
 ビスの量とペース取りであること。人
 格まで否定しないようにと、支援の基
 本に戻れた年明けとなりました。

「熊、キケン！園庭清掃」



当初予定していたあじさいの剪定が、クマ出没注意報のため、門を閉めての園庭清掃となりました。それでも落葉が大きな袋10個ぐらいになりました。終わった後はおいしい豚汁とスイーツで大満足でした。

「そば処 すぎさんからの新そばご招待」



今年も店主の杉山豊次さんのご厚意で、おいしい新そばをごちそうになりました。温かいとりそばや、たぬきそばなどから好きなメニューを選んだなか、一番人気はダントツで名物のもりげそでした。香り高い新そばをみなさん笑顔でほおぼっていました。31回目の心あたまるプレゼントをありがとうございました。

クリスマス会




県自閉症協会様からもいただきましたー！

『マックスバリュ東原町店様からのプレゼント』
 今年のクリスマス会では飾りつけや食事を自分たちで準備しました。サンタやツリーの絵、風船などで華やかに飾り付けクリスマスの雰囲気を楽しみました。マックスバリュ東原町店の奥山店長さんがサンタに扮して慰問に来られ、たくさんのお菓子とデザートをお贈りいただきました。昼食はサラダやハム、ソーセージなどを自分ではさむサンドイッチとホワイトシチュー、プレゼントのデザートです。ボリュームがあっただけおいしかったと好評でした。毎年恒例の年賀状作成も行い、みなさんは家族や友人を思いながら丁寧に書いていました。

編集後記 もうすぐX'masからお正月と言ってる間にもう2月です。誰かが年齢と時速は比例してると言ってました。そうすると私は時速62kmで毎日過ごしていることになります。それは早く感じるわけですね。皆さんもたまに足を止めて深呼吸してみましょう。 y.c.

のぞみの家 インスタ発信中

日々の事やバザーの告知をしています。QRコードからフォローをお願いします。



NOZOMINOIE1987